

金澤翔子 × いかわあきこ



この度、書家の金澤翔子さんと画家のいかわあきこさんによる初の本格的な展覧会を開催いたします。

本展覧会では、ともにダウン症の障害を抱えながらも、人々の心に感動を生み出す作品で高い評価を受けている二人の、「書」と「絵」のコラボレーションによるすばらしい世界を展開いたします。

今回、それぞれの新作、代表作などを一堂に展覧し、さらには、金澤翔子さんによる会場での席上揮毫にて描き出される作品も展示、本画やオリジナルグッズなども多数販売いたします。大丸創業300周年を迎える2017年の新春を、お二人の華やかな作品でお迎えいたします。

金澤翔子 (かなざわしょうこ)

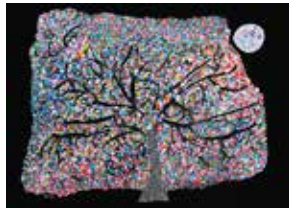
1985年東京都目黒区に生まれる。5歳から母に師事し書を始める。20歳の時、銀座書廊で初個展。その後、鎌倉建長寺、京都建仁寺で毎年個展を開催するなど、現在に至るまで多くの社寺にて揮毫を行う。またニューヨーク・プラハなど海外各地で個展を開催。27歳、NHK大河ドラマ「平清盛」揮毫。30歳、国連本部でスピーチ。2011年「金澤翔子美術館」(福島県)を開館。主な著書『心は天につながっている』(PHP研究所)・『別冊太陽 金澤翔子の世界』(平凡社)・『金澤翔子、涙の般若心経』(世界文化社)。現在、日本福祉大学准教授。



金澤翔子
心に光を
(2013年)
©Kanazawa Shoko

いかわあきこ

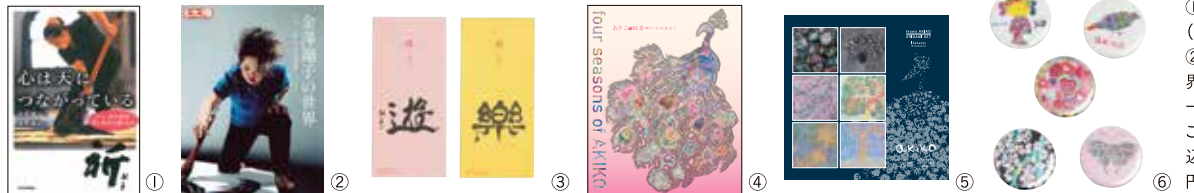
1970年京都府宇治市に生まれる。2004年お地蔵さまをモチーフにした作品制作を始める。「この花はしあわせかな」「この鳥はしあわせかな」とささやかながら、見る者の心を癒す作品を描いている。美しさに惹かれ特に好んで描く孔雀、桜や金魚、花火など鮮やかな色彩と繊細なタッチで注目を集める。2012年大阪市立美術館「二元会大阪支部展」にて新人賞受賞。2013年東京都美術館「二元展」にて佳作賞受賞。2015年東久邇宮記念賞受賞。2016年大丸京都店「春の感謝還元祭」にて作品を展示。



いかわあきこ
さくらとお月さま
(2011年)
©ikawa AKIKO

● オリジナルグッズ販売

会場にて作家の書籍やオリジナルグッズを多数販売いたします！



- ①『心は天につながっている』(PHP研究所) 税込1,512円
- ②『別冊太陽 金澤翔子の世界』(平凡社) 税込2,160円
- ③一筆箋 各税込450円
- ④『あきこの四季』(サンエムカラー) 税込2,160円
- ⑤折り紙 税込756円
- ⑥缶バッジ 各税込227円

【会場内イベント】



● 清水寺 貫主 森 清範 殿下
ご来館

◆1月6日(金) 午前11時～

● 金澤翔子さんによる席上揮毫

2017年新春にダイナミックな書の創作をご覧ください。



◆席上揮毫

1月4日(水) 午前11時～《事前お申し込み制》

※揮毫時間は20分程度を予定しております。
※定員120名様
※参加をご希望の方は、インターネットでお申し込みください。ご応募者多数の場合は抽選のうえ、12月15日(木)頃までにご当選者のみメールでお知らせいたします。
▷応募期間:11月1日(火)→30日(水)24時まで
▷お申し込みサイト:

〈PC・スマートフォン〉 <http://www.daimaru.co.jp/museum/>
〈携帯電話〉 <http://m.dmgm.jp/d-museum.php>



◆書籍サイン会 1月4日(水) 午後2時～4時

※会場でお買いあげの書籍に限らせていただきます。

● いかわあきこさんによる作品制作

会場にて作品を制作！サイン会も開催いたします。



◆作品制作

1月6日(金)・7日(土)・8日(日)

14日(土)・15日(日)

各日午後2時～4時

◆書籍サイン会

1月4日(水) 午後2時～4時

※会場でお買いあげの書籍に限らせていただきます。